



馬場社長（右から2人目）と入賞したドライバー

ロジパルエクス/安全運転大会

ロジパルエクスプレス 安全、法令順守、信頼、社内で3年以上無事故を継続③顧客からの信頼の厚い模範乗務員であること④エコー環境の4つの切り口から、営業所一押しドライバーを選抜。バンダイの人気キャラクター、ガンダムをモチーフにした11人のドライバーが、真をバックに「全国トップ」が条件。学科実技、コ

「魔法のような技術」

日頃の技を競い合った。昨年進優勝だった島本哲夫氏（茨木）がリベンジ優勝を果たすとともに、2位に大塚克久氏（船橋）、3位は岡田昭氏（福岡）が選ばれた。出場は①公私とも3年以上無事故・無違反を継続②身だしなみをインストラクターが採点し、評価総合点でナンバーワンを決める。今回は、前回より3割程度難易度を上げ、差が付きにくい学科試験の配点を低く設定した。整備点検試験

いじわるコースも難なく

は、決められた時間内に各部を正しく点検できているかをチェック。実技ではバックアイカメラに目隠しをし、法規走行、縦列、方向転換の競技の後、3つの課題走行（S字バックおよび車庫入れ、あい路の通過、スラローム走行）を行った。見学者の間では、スラローム走行のコース設定について「いじわるすぎる」との声が上がリ、入賞した3人も「難しかった」と感想を述べた。インストラクターからも称賛された島本氏は「昨年に続き、実技がうまくいった」と喜びを語り、大塚氏は「まぐれで信じられない」、岡田氏は「上位に滑り込めたが、学科は難しかった」と語った。表彰式で、馬場社長は「エコーを運ぶことをなりたいにしている以上、運転技術は基礎になる。各営業所を代表して出場したみなさんに魔法のような技術を見せてもらった。より腕を磨き、営業所の後輩に伝えてほしい。技術は全てではない。心も大事。この2つがきちんとしていれば、業績への貢献につながる」とエールを送った。

（石井 麻里）